

ヤク

Yak / *Bos grunniens*

家畜ヤクの前種であるヤクは、カシミール、チベット、中国の 4,000～6,000 メートルの高山地帯に生息するウシ属の動物です。高地に適応した動物で、低地では夏季の暑さに弱く、病気になりやすいといわれます。家畜ヤクは、乳、肉、役利用のほか毛の利用も行われており、山岳地帯の重要な家畜です。産乳性の改良のため、家畜ヤクの雌にウシの雄を交配した種間雑種のゾーが作出されて用いられており、その雌はヤクと家畜牛のそれぞれに交配することが可能です。

飼育地または生息地である山岳地帯の国々のほか、中東のバーレーン、国連ニューヨーク本部から希少種保護をテーマに発行された切手を収集しています。